

簡単スタートガイド

TX-NA5007



「簡単スタートガイド」では、テレビとDVD/BDプレーヤーを接続して9.2チャンネルサラウンド再生する方法をご案内します。その他の機器の接続方法や詳しい操作方法是、取扱説明書をご覧ください。

スピーカーの配置のしかた

本機は優れた機能を使って音の立体感、移動感を実現し、ご家庭で簡単に劇場やコンサートホールさながらの臨場感あふれる音響効果をお楽しみいただけます。

はじめに、お使いのお部屋に合わせてスピーカーを配置してください。

左右フロントスピーカー：視聴位置の前方に配置します。視聴者の耳に向くように配置してください。左右対称が理想です。

センタースピーカー：できるだけ画面の近くで、視聴者の耳に向くように配置してください。左右フロントスピーカーとなるべく同じ高さになるようにしてください。

左右フロントハイスピーカー：視聴位置の前方に配置します。左右フロントスピーカーより1m高い位置が理想です。

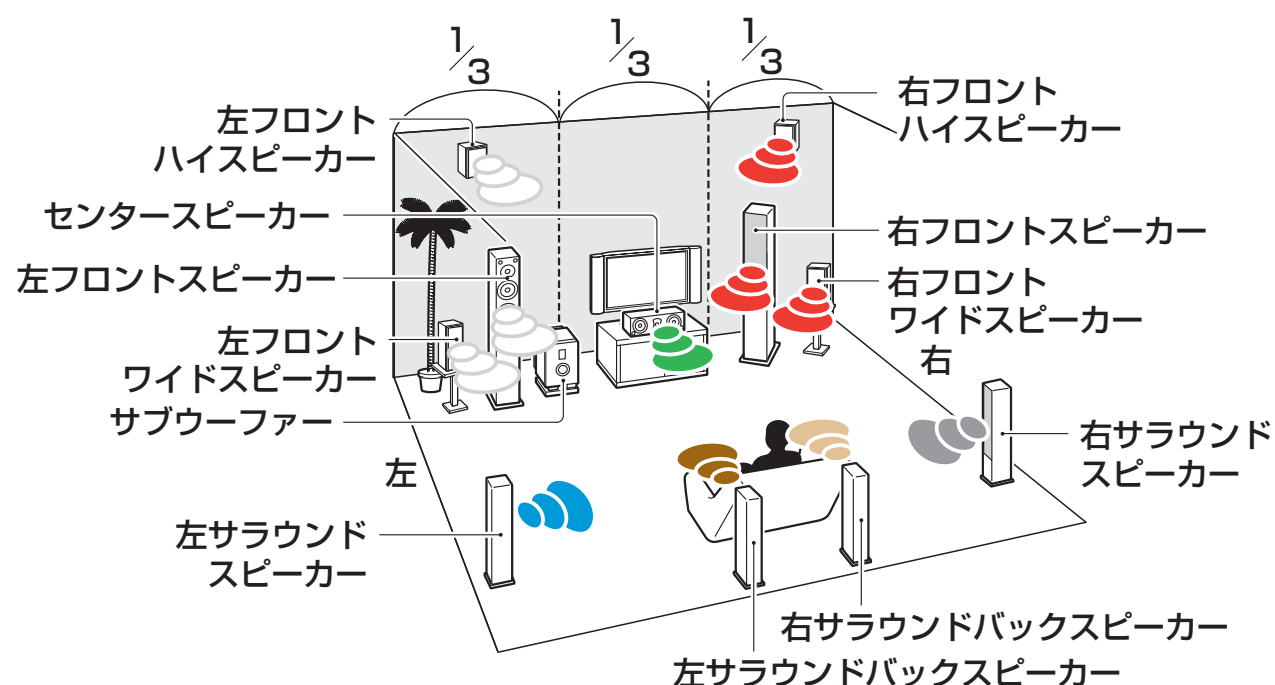
左右フロントワイドスピーカー：視聴位置の前方に配置します。左右フロントハイスピーカーより外側になるように配置します。

左右サラウンドスピーカー：視聴位置の横または斜め後方に配置します。左右対称で視聴者の耳より1m高い位置が理想です。

左右サラウンドバックスピーカー：視聴位置の後方に配置します。左右対称で視聴者の耳より1m高い位置が理想です。

サブウーファー：部屋の隅、または部屋の1/3の位置が効果的です。本機はパワーアンプ内蔵のサブウーファーをPRE OUT: SW1、SW2端子にそれぞれ接続することができます。

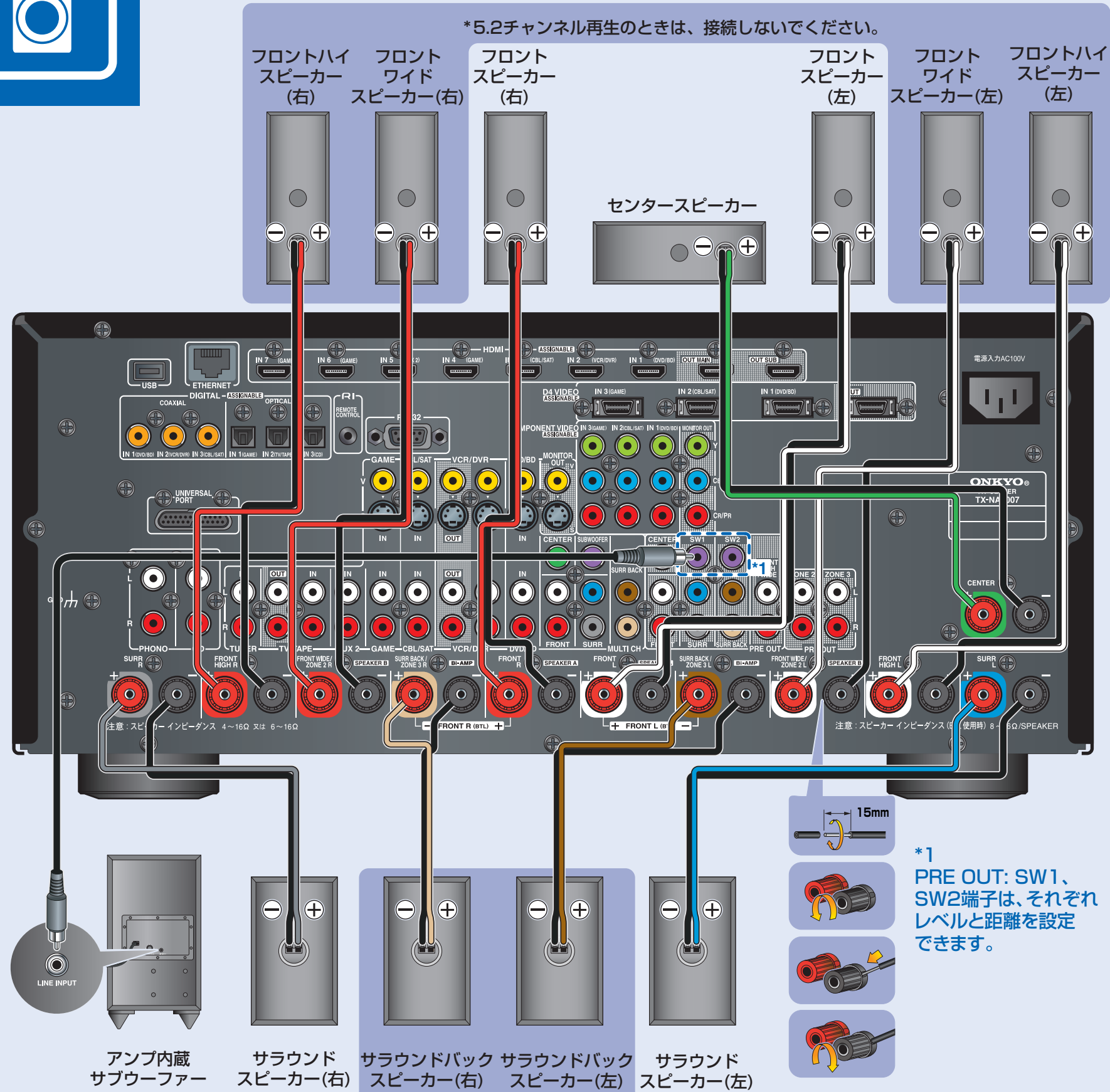
※フロントハイスピーカーとフロントワイドスピーカーは同時には音がでません。



●電源を入れたらまず、付属の測定用マイクを使って自動スピーカー設定を行ってください。(取扱説明書58ページ)

スピーカーを接続してください

下図は、本機の端子側から見たスピーカーの配置になっています。部屋の配置図とは左右逆になっていますので、ご注意ください。



*5.2チャンネル再生のときは、接続しないでください。6.2チャンネル再生のときは、サラウンドバックスピーカーをSURR BACK L端子(茶)に接続してください。

裏面をご覧ください、テレビとDVD/BDプレーヤーを接続してください。



テレビとDVD/BDプレーヤーを接続する

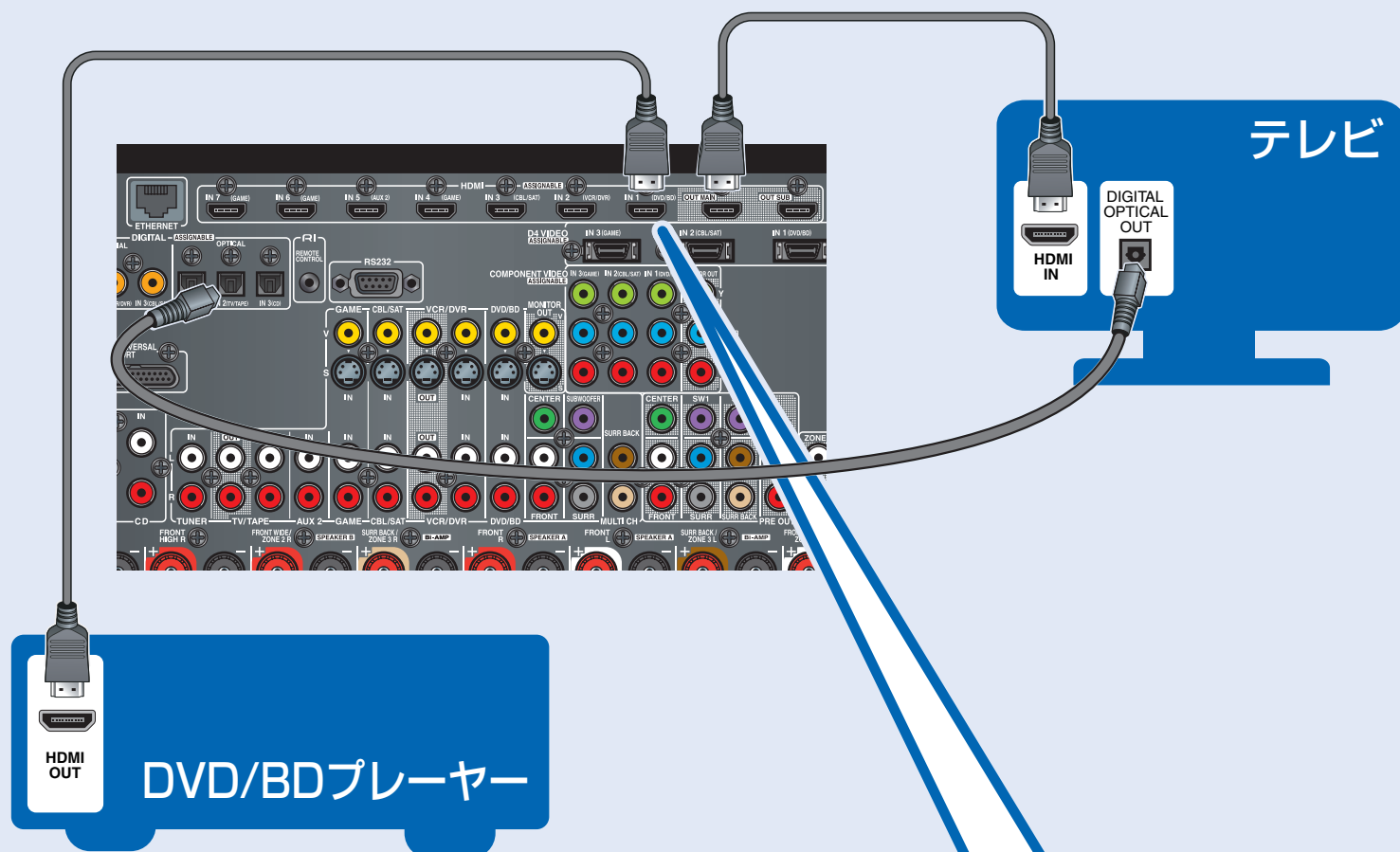


お手持ちのテレビやDVD/BDプレーヤーにHDMI端子があるときは、HDMIケーブルで本機に接続することができます。HDMIケーブルなら1本で映像と音声を送ることができます。簡単に接続ができて配線もすっきりします。

HDMI端子がない場合



お手持ちのテレビやDVDプレーヤーにHDMI端子がないときは、アナログ接続、またはデジタル接続をしてください。



DVD/BDプレーヤー

テレビ

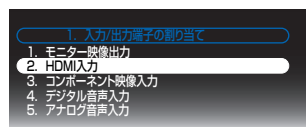
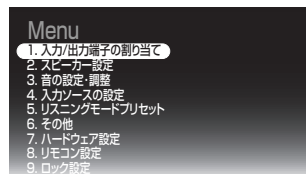
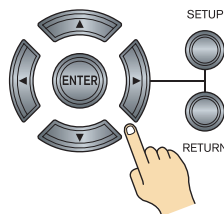
HDMI入力端子の設定をする

テレビに映像が表示されないときは、設定画面でHDMI入力端子の割り当てが必要です。

※図のように、DVD/BDプレーヤーをHDMI IN 1端子に接続しているときは、お買い上げ時の設定のままお使いいただけます。

※連動機能を使用する場合は、取扱説明書112ページをご覧ください。

本機フロントドア内



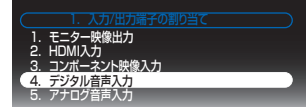
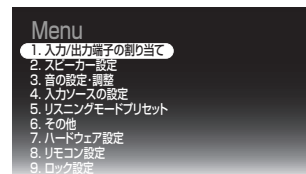
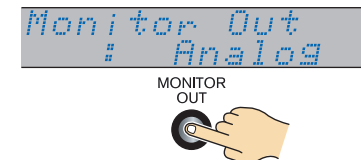
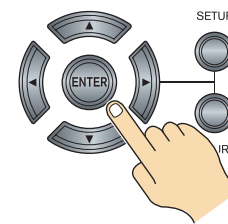
デジタル音声入力端子の設定をする

デジタル音声入力端子に接続したのに、音が出ないときや、お好みのリスニングモードが選べないときは、設定画面でデジタル音声入力の割り当てが必要です。

※図のように、DVDプレーヤーをDIGITAL COAXIAL IN 1端子に接続しているときは、お買い上げ時の設定のままお使いいただけます。

※設定画面がテレビに表示されない場合は、フロントドア内のMONITOR OUTボタンを押して表示部の「Monitor Out」を「Analog」にしてください。

本機フロントドア内



製品のご使用方法についてのお問い合わせ先：

コールセンター

050-3161-9555 受付時間 10:00~18:00

(土・日・祝日・弊社の定める休業日を除きます)

オンキヨーホームページからもご使用方法やFAQ(よくあるご質問)をお調べいただくことができます。

<http://www.jp.onkyo.com/support>

表面をご覧ください。スピーカーの接続をしてください。



テレビ

テレビの入力設定 (VIDEO 1、VIDEO 2、VIDEO 3など) は、実際の接続と合わせてください。